

都政課題解決スタートアップピッチイベント

UPGRADE with TOKYO

第 41 回ピッチイベント 募集要項詳細

【募集期間】

2024 年 9 月 30 日(月)～2024 年 10 月 17 日(木) 18 時(予定)

【応募方法】

UPGRADE with TOKYO ホームページの第 41 回募集ページ(<https://upgrade-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/theme/#theme41>)内応募フォームリンク

(<https://forms.gle/vfzAtxEvzzk1SY157>)より、応募されるスタートアップのピッチ登壇予定者が、応募フォームに必要事項をご記入いただき、ピッチ素案資料と合わせてご提出をお願いします。

スタートアップのピッチ登壇予定者に対し、TOKYO UPGRADE SQUARE (TUS) の支援もご提供できるよう、応募に当たっては、メンバー登録をしていただくことを推奨します。メンバー未登録の方は、募集ページ(<https://upgrade-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/theme/#theme41>)内の TUS メンバー登録リンク(<https://upgrade-square.jp/apply>)より、メンバーの登録をお願いします。

※TOKYO UPGRADE SQUARE (TUS) は UPGRADE with TOKYO の兄弟事業であり、行政機関×スタートアップの連携・協働を促進し、スタートアップの最適なプロダクトを社会へフィットさせることを目指す、官民連携の場を提供しています(ピッチイベントも TUS で開催中)。

スタートアップのピッチ登壇予定者に対し、TUS の支援もご提供できるよう、応募に当たってはメンバー登録をお願いしています。

<TOKYO UPGRADE SQUARE (TUS) で提供するサービス>

- コワーキング・交流スペースの利用(様々な属性のメンバーと交流できます)
- TUS オリジナルイベントへの参加(官民連携促進や事業成長に資するセミナー、パネルディスカッション、行政機関からのメンタリング等)
- 企業からの要望に応じて、スタートアップ支援の専門家により、行政機関に対する提案内容のブラッシュアップや経営課題の解決に資するアドバイスを提供

【応募及び問合せ先】

都政課題解決スタートアップピッチイベント UPGRADE with TOKYO 運営事務局

E-mail: upgrade.with.tokyo@jp.ey.com

【イベント概要】

審査を通過した 5 社のスタートアップによるピッチイベントを下記の通り開催します。

- 日時 2024 年 11 月 5 日(火) 14 時 00 分～16 時 45 分を予定(会場集合は 12:時 30 分を予定)

●主な内容

- 1 スタートアップによるピッチ(5社を予定)
- 2 結果発表及び審査委員講評
- 3 フォトセッション

【開催場所】

TOKYO UPGRADE SQUARE (新宿区西新宿二丁目6番1号 新宿住友ビル25階)

1. 本事業の目的

東京が抱える様々な都政課題を解決するためには、民間から生まれた画期的な製品・サービスを活用することが重要です。

そこで東京都では、スタートアップによる都政課題解決に向けた製品等のピッチや、行政機関、VCや企業等との交流の場を創出するイベントを2019年12月から開催しています。

ピッチ審査で審査委員から都政課題の解決に資すると認められたスタートアップは、事業の協働等に向けて具体的な交渉を進めるきっかけを持つことができます。

ぜひご応募ください。

2. 主な応募対象

応募条件は、以下のとおりです。応募には、業種の制限はありません。

応募条件に該当するか判断に迷う場合は、運営事務局までご相談ください。

- 創業後10年未満又は第二創業後10年未満であること
(注)一般社団法人、合同会社、個人事業主等も含まれます。
また、第二創業には、製品・サービスの新リリースや大きな改良も含まれます。
 - 応募テーマに合致した製品・サービスを有し、最新バージョンをリリースしてから5年以内であること
 - 公序良俗に反する事業を行うなど、東京都が支援することが適さないと判断した企業等ではないこと
- ※過去に本事業で優勝している場合については応募対象外とします

3. 応募テーマ

『xR技術等を活用した消防活動訓練の充実』(東京消防庁)

東京消防庁消防学校では、新たに採用した消防職員の教育や幹部職員の育成、また専門技術を習得するため、消防職員及び消防団員に対して様々な研修を行っています。

現在、消防学校には多数の消防学生が在籍しており、訓練施設や資器材をローテーションさせながら消防活動訓練を実施している状況です。教官・助教の指導体制や安全管理面等を考慮すると、一人あたりの訓練回数が限られてしまうことから、訓練の効果をいかにして向上させられるかが課題となっています。

そこで、最新のxR(VR・AR・MR)技術等を活用し、実践的な消防活動訓練の効果を最大化させることができるシステム・サービスを募集します。

■期待するシステム・サービスの機能

- ① 視覚や聴覚などの感覚に訴えて火災現場をリアルに再現できる機能
- ② バーチャル空間上で消火活動を疑似体験できる機能

③ ヒヤリハット事案や実際の事故事例を疑似体験できる機能

※技術検証及び実装については、スタンドアロンを想定しています。

4. 主な審査基準

次のような観点で審査し、5社(予定)を選出します。

- ・製品・サービスが上記応募テーマに合致しているか
- ・製品・サービスを用いて東京都と協働することにより、都政課題の解決に資することが見込まれるか
- ・製品・サービスに新規性・独創性があるか、ソーシャルインパクトがあるか
- ・財務状況等に問題がなく、製品・サービスの生産(提供)計画に適切性があるか

応募者全員に対し、事務局から結果を通知します。

5. 応募手続き

(1) 応募スケジュール(予定)

応募期間	2024年9月30日(月)～2024年10月17日(木) 18時
書類審査結果通知	2024年10月22日(火)頃を予定
プレピッチ審査 (ピッチイベント登壇者選出)	2024年10月25日(金)午後を予定 ※オンラインによる実施

(注)書類審査通過者には事務局等に対するプレピッチ(オンライン)を実施していただきます。

参加方法は審査通過者に別途ご連絡いたします。

応募に当たっては、10月25日(金)午後の日程を空けておいていただきますようお願いいたします。

(2) 提出書類

応募フォームへの記入及び公開可能なピッチ資料ドラフト版(以下の説明を含む.pdfファイル形式。10MB以内。)

- ・ 製品・サービスの名称・概要
- ・ 製品・サービスが応募テーマに合致していること
- ・ 製品・サービスを用いて東京都と協働することが都政課題解決に資すること
- ・ 東京都と契約する場合の内容や金額別プラン
- ・ 東京都との役割分担
- ・ 東京都との協働や製品・サービスの導入までの全体スケジュール

(注)公開可能なピッチ資料ドラフト版は、少なくとも書類審査で利用します。

応募者全員が提出してください。

また、プレピッチ前、ピッチ本番前に、公開可能なピッチ資料を出し直すことができます。

(3) 提出方法

<https://forms.gle/vfzAtxEvzzk1SY157>より、必要事項を応募フォームにご記入の上、ピッチ資料ドラフト版と合わせてお申し込みください。

6. その他

状況により、ピッチイベントをオンラインで開催する可能性があります。

参考(xR技術等を活用した消防活動訓練)

現状の課題

・消防学校には、火災現場を想定した模擬消火訓練施設があるが、多数の消防学生が在籍しているため、空間的・時間的・経済的な面から、一人あたりが実施できる訓練の回数に限りがある状況である。

また、熱中症警戒アラート発令時等、屋外での長時間の訓練が実施できない環境では、効果的な訓練を実施することが困難である。

・ヒヤリハット事案や実際の事故事例について、情報を共有し再発防止に努めているが、客観的な資料からでは、事故発生時のよりリアルなイメージを持つことが困難である。

解決策

・火災現場や事故が発生したシーンを仮想空間内でリアルに再現ができるVR技術の活用により、「いつでもどこでも」「安全に」「効果的に」訓練を実施することが可能となる。

期待するシステムの機能

- ① 視覚や聴覚などの感覚に訴えて火災現場をリアルに再現できる機能
- ② バーチャル空間上で消火活動を疑似体験できる機能
- ③ ヒヤリハット事案や実際の事故事例を疑似体験できる機能

- ・現場で活動する隊員主観視点で360°方位を確認できる映像
- ・実写、CG又は合成のいずれか体験効果が高まる映像
- ・火炎の様子や煙の色・濃度などリアルな燃焼の再現
- ・フラッシュオーバーやバックドラフト等、特異な燃焼の再現
- ・時間経過や行動選択による変化の再現
- ・各コンテンツ5分程度のシナリオを複数制作
- ・VRゴーグルがない環境でも視聴するための映像データの提供

※技術検証及び実装については、スタンドアロンを想定しています。

